



総合防災訓練を 9月1日に実施

地震が発生した！

大地震などの災害に襲われたとき、あなたは素早く落ち着いて行動できる自信がありますか？東海地震や糸魚川ー静岡構造線等の危険性が叫ばれているなか、災害はいつでも起こるかわかりません。

岡谷市では、9月1日（月）『防災の日』に東海地震の発生を想定し、市、消防署、自主防災会をはじめ各種団体・企業・地域住民のみなさんが連携・協力した総合防災訓練を行います。

阪神淡路大震災の教訓として、「いかに家族や自分自身を守るか」という《自助》の重要性が叫ばれています。この機会に、身近な避難場所を確認したり各種訓練に参加するなどして、防災意識を身につけましょう。

主訓練会場の訓練

時間 午後6時30分～8時30分

場所 川岸スポーツ広場

内容 避難誘導訓練、交通規制訓練、救急救助訓練、医薬品払出訓練、各種消火訓練、緊急送電訓練、緊急給水水道復旧訓練、炊出し訓練、水防訓練、ガス復旧訓練、災害伝言ダイヤル（171）体験コーナー等



岡谷市総合防災訓練通行制限図



各地区の訓練

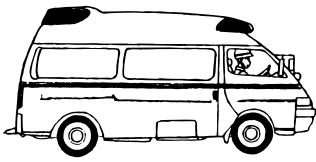
各区の防災訓練は、自主防災会が主体となって行われますが、区により開催日が異なりますので、区から配布される訓練案内に基づいて参加してください。

通行制限

当日、午後6時～9時まで、一般車両は図の斜線部分で通行制限が行われますので、注意してください。

問合せ
地域振興課
まちづくり防災担当
(内線1591)

もしも…のときに備えて、
あなたは大丈夫？



キュー キュー

9月9日は 救急の日

親子で学ぼう！ 応急手当

私たちはいつ、どこで、何が原因で突然のケガや病気に襲われるかわかりません。

尊い命を救うためには「その場に居合わせた人」の応急手当がなにより大切です。

岡谷消防署では、救急医療週間中に毎年市民公募による「救命講習会」を開催しています。今年も昨年好評だった「親子で学ぼう！ 応急手当」をテーマに開催します。

元気な親子の参加を募集します。また、日ごろから応急手当に興味をお持ちの個人の方も、この機会に受講してください！

◆応急手当講習会

日時…9月7日(日)

種類	会場	時間	定員
普通救命講習	イルフプラザ カルチャーセンター 第2ダンス室	午前9時～正午	30名
上級救命講習	イルフプラザ カルチャーセンター 第1和室	午前9時～午後5時	20名

受講資格…小学校高学年以上（両講習とも中高生大歓迎！）

受講料…無料

申込み・問合せ…諏訪広域消防 岡谷消防署 ☎22-0119 FAX 22-5052



◆救急車の利用は緊急時だけに…

救急車は「緊急に医療機関に搬送する必要があるとき」のみ利用しましょう！

緊急性のない利用のために一刻を争う人の処置や搬送に支障をきたす場合があります。

病院などの照会は「緊急医テレホンサービス・フリーダイヤル0120-890-422」をご利用ください。

『防油堤』の設置を！

※詳しくは、諏訪広域消防岡谷消防署
(☎22-0119・FAX 22-5052)

不注意による灯油の流出事故を防ぐために

灯油等の流出事故は毎年、後を絶ちません。岡谷市における灯油の流出事故等の多くは、一般家庭からのもので、そのほとんどがちょっとした不注意によるものです。また、防油堤が設置されていないと、灯油タンクの設置場所の地盤等の緩みによりタンクが転倒し、灯油の流出事故を起こす恐れがあります。

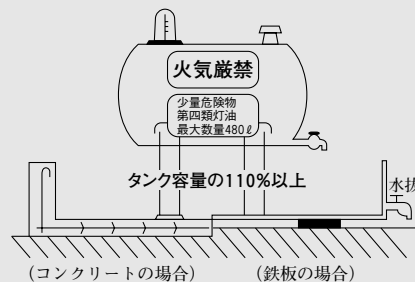
灯油等を流出させると火災予防上危険であることはもちろん、側溝や河川などを流れて水田や諏訪湖などに流入し、農産物等に被害を与える恐れがあります。

灯油の回収や被害補償などに多額の費用を要し、また水質や土壌などの環境汚染の原因にもなります。

『防油堤』の設置はこの時期に

諏訪広域連合火災予防条例により、200リットル以上の灯油タンクには『防油堤』の設置が義務付けられています。灯油の利用が少ないこの時期に、ぜひ『防油堤』の設置を行いましょう。

防油堤の設置例



材料は、鉄板（板厚2.3mm以上）、ステンレス、コンクリート等の不燃材で水抜き口を設ける。

第11回任意合併協議会

で決定した主なことをお知らせします。

第11回任意合併協議会

(7月29日(火) 富士見町

(三ツツイプラザ)

新市名称候補選定小委員会委員長から、新市名称候補募集結果および名称候補選定について報告

初めに定めた選定基準により、3点の名称候補を選定し、協議会に報告しました。

「諏訪」「諏訪湖」「すわ」

協議事項

● (1) 再協議項目 (3項目)事務事業

①新市の名称 諏訪市

協議の結果、応募件数が最も多かったこと、歴史的な背景、知名度の高さなどを考慮し「諏訪市」に決定しました。

②議会の議員の定数および

任期の取扱い

合併後、最初に行われる設置

選挙の議員定数を39人とし、旧

市町村単位に選挙区を設け岡谷

市、諏訪市、茅野市は各8人、

下諏訪町6人、富士見町5人、

原村4人と決定しました。現在、

6市町村の議員定数は、岡谷市

24人、諏訪市23人、茅野市23人、

下諏訪町18人、富士見町16人、

原村13人の計117人です。合併後

の設置選挙では、各市町村の現

行議員定数に一定の率を乗じ、

39人の定数特例(法定数の2倍

を超えない範囲)を適用するこ

としました。

③放課後学童クラブ

現在実施の施設をそのまま使用する。利用料等も当面現行どおりとし、合併後3年以内に調整する。

①防災組織・体制

災害時に支障がないように、

新市発足までに組織・体制の一

本化に向けて調整する。

②福祉委員(現在、岡谷市にはこ

の制度はありません。)

新市に福祉委員を置き、委員

には民生児童委員を委嘱する。

なお、報酬は合併時までに統一

する。

③見舞金支給事業(在宅重度心身

障害者、特定疾患患者見舞金等)

合併後3年を目途に替わるべ

き在宅支援システム制度を構築

する。

④老人日常生活用具給付事業

合併時に県の制度に準じて統

一する。

⑤敬老祝金支給事業

6市町村の事業内容に大きな

差異があるので、当面は現行ど

おりとし、合併後3年を目途に

統一を図るよう、新市において

検討する。

⑥交通災害共済(単独で、特別会

計で実施しています)

新市において長野県民交通災

害共済組合に加入し、交通災害

共済事業を実施する。会費の徴

収方法は、合併時までに調整

する。

● (3) その他

①新市の事務所(本庁)の位置

提案のみ行い、次回に行われる第12回任意合併協議会で、協議することになりました。

②6市町村の土地開発公社および

第3セクター等の決算状況などが示されました。

● 新規協議項目

(2) (1項目)10事務事業

★主なもの